

土砂災害に備えて

大雨の時など避難の際に必要なとなりますので、家族全員がわかる場所に保管しておきましょう。

①土砂災害警戒区域や避難場所を確認しておきましょう！

○黄色で囲まれた範囲(土砂災害警戒区域)は、「急傾斜地の崩壊等が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生ずるおそれのある区域」です。

○赤色で囲まれた範囲(土砂災害特別警戒区域)は、「急傾斜地の崩壊等が発生した場合、建物に危害が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域」です。

○土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨の時などに、警戒避難体制が必要となる可能性がありますので、ご注意ください。


○また、土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流、危険箇所などをよく確認しましょう。



②雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報等の情報を入手しましょう！

○まずはテレビやラジオのニュース等で気象情報を確認しましょう。
○雨が強くなってきたら、テレビのデータ放送やインターネットでも確認しましょう。



秋田県河川砂防ホームページ
<http://sabo.pref.akita.jp/>
 秋田県防災ホームページ
<http://www.bousai-akita.jp/>
 秋田県水防情報(携帯サイト)
<http://sabo.pref.akita.jp/kasensabo/mobile/>
 防災ネットあきた(携帯サイト)  QRコード
<http://www.bousai-mail.jp/akita/>

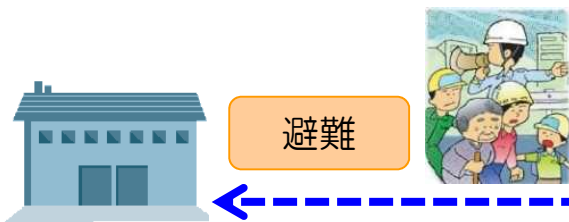
④危険を感じたときや避難勧告等があった場合は、直ちに避難しましょう！

○避難勧告等が出ていなくても、危険を感じたら、早めに安全な場所に避難しましょう。
○避難勧告等は、防災ネットあきた(登録制メール)やテレビ、広報車等でお知らせします。
○避難する際には、他の土砂災害危険箇所を避けた避難経路を選択しましょう。
○屋外への避難が困難な場合は、建物の2階以上で斜面と反対側の部屋などに避難を！

③前兆現象を見つけたら、直ちに市役所に連絡しましょう！

○下図のような現象を見つけたら直ちに連絡してください。

土石流	 山鳴りがする	 急に川の流が濁り流木が混ざっている	 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
地すべり	 沢や井戸の水が濁る	 地面にひび割れができる	 斜面から水がふき出す
がけ崩れ	 がけに割れ目が見える	 がけから水が湧き出てくる	 がけから小石がぱらぱらと落ちてくる



- * 指定緊急避難場所・指定避難所 *
- 雄和市民サービスセンター
住所: 秋田市雄和妙法字上大部48-1
電話: 018-886-5511
 - 雄和体育館
住所: 秋田市雄和妙法字上大部95-1
電話: 018-886-2844
 - 雄和サイクリングターミナル
住所: 秋田市雄和椿川字奥椿岱145-2
電話: 018-886-3766
 - 旧種平小学校
住所: 秋田市雄和種沢字戸草沢209



秋田市総務部
 防災安全対策課
 住所: 秋田市山王一丁目1番1号
 電話: 018-888-5434

~土砂災害警戒区域・特別警戒区域にお住まいの皆様へ~
 大雨等により土砂災害の危険性が高まった際に、該当地域の世帯に対して避難情報等を一齐に電話連絡するシステムを構築しています。登録については、防災安全対策課までご連絡ください。